

2011年度国民健康保険料 値上げ案 国保連協が答申

一人あたり1,200円値上げ 最高限度額73万から77万に4万円値上げ

3人世帯3,600円の値上げに!

国保運営協議会は1月12日、市の値上げ案をそのまま容認する答申を行いました。委員14人のうち、値上げに反対したのは市民公募2人と、日本共産党をふくむ議員2人です。

	現 行	値上げ案	増
最高限度額	73万円	77万円	4万円
所得割	9.3%	9.3%	なし
均等割	41,700円	42,900円	1,200円
平等割	23,200円	23,200円	なし

市民の負担もう限界



他に税金、公共料金もあり、
国保料は高すぎる

年金生活で大変。
保険料を値下げして!



医療費も高いため受診をひかえ
がまんしている

日本共産党市議団は1世帯1万円引き下げを提案



市民の皆さんとの署名行動

国保料引き下げを求め、市民の皆さんと力を
合わせた結果、値上げ幅を半減させました。

さらに
皆さんの声を
広げてください。



国保料引き下げの財源は

不要不急の開発をやめ、その財源で国保財政への繰入額を増額させれば実現します。(2010年度繰入額10億円、1世帯1万円引き下げに必要な額は32億円)

国保への財政支援は不公平でしょうか?

国保加入は12万世帯、全世帯の4割が加入し、退職すれば誰でもいずれは国保に加入する社会保障制度です。低所得世帯が多く加入し、負担軽減は市の責務です。